

# 平成31年度 当初予算要求の概要

局・区名 選挙管理委員会事務局

要求総額 909 百万円

(対前年度予算 + 528.4 %)

## 局区予算要求方針

平成31年4月の統一地方選挙、同年7月の参議院議員通常選挙、同年11月の大阪府知事選挙の執行に要する経費の予算要求を行う。

第19回統一地方選挙、参議院議員通常選挙及び大阪府知事選挙に向けて投票環境の改善と厳正円滑で効果的な選挙執行の実現を図る。また併せて若年層への啓発の充実を図り、市全体の投票率の向上に取り組む。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

### 1 厳正円滑で効果的な選挙の管理執行

- ◎ 大阪府及び堺市議会議員選挙事業（第19回統一地方選挙） 328 百万円程度
- ◎ 参議院議員通常選挙事業 269 百万円程度
- ◎ 大阪府知事選挙事業 246 百万円程度

取組内容 前記選挙の公正、適正かつ効率的な執行。

### 2 選挙や政治への関心を高め、投票率の向上を図る

- ◎ 若年層向けの啓発手法の見直し ー 百万円程度

取組内容 市内学校への出前講座の開催や選挙備品の貸出しを積極的に行う。統一地方選挙の意識調査事業の実施。

## 行財政改革の項目

### 1 選挙執行経費の削減

効果額

- 市・区選挙管理委員会事務局職員の連携強化 ー 百万円

取組内容 区選管と選挙事務に関する情報を共有し、市・区選管との会議や研修を通して、連携強化を図る。

- 市・区選挙管理委員会事務局職員の実務能力の向上 ー 百万円

取組内容 実務経験を通じて得た知識・ノウハウをマニュアル化した教材での研修により、スキルアップを図るとともに、円滑な選挙執行が行えるように準備する。

### 2 選挙執行経費の削減

- 超過勤務手当の削減 5 百万円

取組内容 職員の振替休暇取得を推進するとともに、アルバイトや人材派遣を効率的に活用し、前回統一選より10%削減をめざす。